

リビングウィル（事前指示書）書き方の手引き

◆リビングウィルの内容を確認しましょう

まずは、表紙から順に記入する項目などをひと通り読んでみてください。

「延命治療について希望すること」の項目について、現在のあなたの考えを決めましょう。

※用語については「延命治療に関することばの解説」をお読みください。

◆「人生会議」を開き、大切な人に自分の思いを伝えましょう

家族、あなたにとって大切な人、信頼できる人と「人生会議」（終末期の医療やケアについての話し合い）を開き、「延命治療について希望すること」について自分の思いや希望を伝えましょう。

◆リビングウィルを記入し、代理判断者に署名をもらいましょう

あなたの思いや考えが家族、大切な人、信頼できる人と共有できたら、「延命治療について希望すること」の各項目にチェックを入れてください。判断ができない項目がある場合は、「今はわからない」にチェックを入れてください。

また、代理判断者を決めて、「代理判断者 署名欄」に署名をもらってください。ここまで完了したら、ご自身の署名と作成日を記入してください。

携帯用のリビングウィルにも同じ内容を記入し、「代理判断者 署名欄」に署名をもらい、ご自身の署名と記入日を記入してください。



◆医師に署名をもらいましょう

すべてに記入後、リビングウィル（事前指示書）の記入内容をかかりつけ医と一緒に確認します。

そのあと、「かかりつけ医記入欄」に医師の署名をもらいましょう。（携帯用への署名もこのときにもらっておきましょう）

かかりつけ医はコピーを取り、カルテに保管します。（原本はご自分で保管します）



◆リビングウィルを保管・携帯しましょう

保管場所として、救急隊員などが見つけやすいように冷蔵庫に貼っておくことをオススメします。

それ以外の場所で保管したい場合は、ご家族や大切な人、信頼できる人に場所を伝えたり、コピーを渡しておきましょう。携帯用は折りたたんで、おくすり手帳にはさんでおくことをオススメします。

◆定期的に見直しをしましょう

一度記入したリビングウィルの内容は、誕生日やご家族の大切な日、自分自身の考えが変わる出来事があったときなど、人生の節目に見直してみてください。何度でも書き直すことができますので、定期的な見直しをオススメします。

書き直した後は、ご家族などへの共有、かかりつけ医へ署名をもらうなど、上記の手順を再度行ってください。

